高 点 数 レ セ プ ト の 状 況

21年12月審査～22年1審査

順位	請求点数	傷　　病　　名	保険制度	日数	医療圏
1	1,403,787 (21年9月分)	感染性心内膜炎、MRSA敗血症、心房細動、出血性ショック、急性腎不全、全身性炎症反応症候群 急性肺炎、DIC　アンチトロンビンⅢ欠乏症、廃用性筋萎縮、低アルブミン血症	後期 男 68歳	28日	京都・乙訓
2	1,133,612 (21年11月分)	大動脈弁閉鎖不全症、解離性大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症、低アルブミン血症、心室頻拍、 急性循環不全、急性呼吸窮迫症候群、急性膵炎、慢性肝炎増悪、MRSA肺炎	後期 男 75歳	29日	京都・乙訓
3	1,099,769 (21年12月分)	細菌性肝膿瘍、穿孔性胃潰瘍、播種性血管内凝固症候群、急性前側壁心筋梗塞、急性心不全 全身性炎症反応症候群に伴う急性肺障害、低アルブミン血症、アンチトロンビンⅢ欠乏症、 術後MRSA敗血症、重症肝機能障害	一般 男 68歳	13日	山城・南
4	974,563 (21年10月分)	肝硬変症、肝細胞癌、肝性脳症、深在性真菌症、重症急性呼吸器症候群、急性循環不全 低アルブミン血症、肝移植後状態、播種性血管内凝固症候群、特発性血小板減少性紫斑病	一般 女 54歳	31日	京都・乙訓
5	965,015 (21年10月分)	大動脈弁狭窄兼閉鎖不全症、心房細動、不安定狭心症、術中異常高血圧症、急性心不全 上部消化管出血、急性循環不全、低心拍出量症候群、大動脈弁及び増帽弁及び三突弁置換術後 メイズ術後	後期 女 75歳	19日	京都・乙訓
6	922,379 (21年11月分)	腹部大動脈瘤破裂、出血性ショック、急性循環不全、狭心症、急性肺障害、心不全、脳梗塞 低プロトロンビン血症、播種性血管内凝固、全身性炎症反応症候群	一般 男 72歳	28日	丹後
7	888,020 (21年9月分)	ホジキンリンパ腫、カリニ肺炎、肺真菌症、MRSA敗血症、移植片対宿主病、急性心不全、癌性疼痛 アンチトロンビンⅢ欠乏症、播種性血管内凝固症候群、急性腎不全	一般 男 36歳	30日	京都・乙訓
8	864,093 (21年11月分)	大動脈弁閉鎖不全症、慢性心不全急性増悪、陳旧性心筋梗塞、増帽弁閉鎖不全症、耐糖能障害 埋込型徐細動器移植状態、急性腎不全、急性循環不全、低心拍出量症候群、心房細動	後期 男 82歳	30日	京都・乙訓
9	849,685 (21年10月分)	胸部大動脈瘤、無気肺、廃用症候群、糖尿病、高血圧症 DPC	後期 男 82歳	24日	京都・乙訓
10	845,933 (21年8月分)	急性大動脈解離ＳｔａｎｆｏｒｄＡ、高血圧性緊急症、胸腹部大動脈瘤、出血性ショック、 左胸腔後出血、発作性上室性頻拍、急性腎不全、外科術後廃用症候群 DPC	後期 女 82歳	21日	山城・南

DPC…**「特定機能病院等に導入された急性期入院医療の診断群分類に基づく1日当たりの包括評価制度」**による。

病名については「医師の判断した傷病名と副傷病名」からなり省略されるものもあり、比較的少ないケースが多い。